

ニ しなの木・ひだまり教室グランドデザイン



松本支援学校 学校教育目標
わたしらしく わたしから せいいっぱい
◆個々の人格と個性の尊重
◆主体的な学びの実現
◆もてる力を最大限に発揮

ひだまり教室教育目標
重度・重複・病虚弱障がいのある児童生徒一人ひとりが、特性や教育的ニーズに応じた、少人数のよさを生かした自立活動を主とする学習をおこなうことによって、まわりとの関わりをもちながら生き生きと生活できる力が育つ。

しなの木教室教育目標
卒業後の豊かな社会生活をめざす生徒が、一人ひとりの特性や教育的ニーズに応じた作業学習を中心とする学習をおこなうことによって、社会参加に必要な知識、技能、態度、体力を身につけ、進むべき方向を知り、社会的自立ができる力が育つ。
— 松盲・仲間・地域・企業とともに —

2 個別の指導計画の活用の充実
○教科の目標と評価の観点を記した年間授業計画（シラバス）の作成と活用
○ナビゲーションシートの作成と活用
生徒の客観的な実態把握 生活力 学力 体力
○個別の指導計画の作成と評価

3 個々の学びに合わせた ICT 機器の効果的な活用
○授業における ICT 機器の効果的な活用
パソコン iPad 電子黒板 など
○情報教育の充実
生徒が授業で活用できるための ICT 機器の基本知識と基本操作
○Word Excel PowerPoint の基本知識と基本動作の習得
○一人ひとりのニーズに応じた ICT 機器の効果的な活用（ひだまり）

1 専門性サポートチームの機能強化と担任・係等によるチームの効果的な活用
○分教室の課題に対応した専門性サポートチームの編成
○担任、係との連携及び授業作りやサポート対応
○しなの木教室及びひだまり教室との連携
○分教室と松本盲学校の連携と課題への対応
○医療的ケアを配慮した環境作りへのサポート
○医ケア CO、学校看護師、養護教諭との連携

5 共生社会の実現につながる、人との関わりを広げる支援の充実
○社会人講座の実施
性教育 身だしなみ・メイク講座
○就労支援セミナー
○作業製品販売を通しての地域との交流
安原地区公民館 県看護協会 松本盲学校
しなの木ショップ（近隣住民への販売）
○松本支援学校本校及び松本盲学校との交流
○しなの木教室とひだまり教室の交流

6 卒業後の就労をめざした分教室の教育課程
○作業学習の効率化
食品加工部 工芸部 農園芸部
○教科担任制
○職業生活を想定した生活作りの支援（自立活動）
○信大実習
信大キャンパス内の清掃
信州大学生生活協同組合旭会館の食器洗浄作業
○企業 事業所との連携・進路開拓
○進路学習 校内実習 現場実習
○技能検定（清掃部門 喫茶サービス部門）への参加
○長野県障がい者スポーツ大会への参加
○公共の交通機関等を利用した校外学習（ひだまり）
○放課後ディサービス利用施設等との連携（ひだまり）
○ひまわり部合同社会見学（ひだまり）

4 職員研修の充実
○専門性を高めるためのキャリアアップ研修
○特別支援学校全県研修
○校内職員研修
・諸検査における生徒理解と支援・指導について
・労働法規及び労働条件に関して
・ビジネスマナーについて
・障害者年金についての学習会（3年に1回）
○本校で行われる研修への参加（リモート）
○学校・事業所との連携
・企業 事業所への「教室公開」
○重度重複の児童生徒の理解を深める研修（医ケア・進路学習等）

7 安心安全な学校環境作り
○体罰や非遵行為根絶のための規範意識及び人権意識を高める研修
○生徒指導上の問題や事故に対する迅速な対応
○松本盲学校の学校環境の理解と松盲ルールの厳守
○規律ある学校生活と安心できる人間関係の構築
○医療的ケアを配慮した環境作り（ひだまり）
○緊急時・災害時対応における訓練及び備蓄品の整備（ひだまり）

8 職員の勤務の効率化
○諸会合の精選及び会議の効率化
○教材研究及び学級事務等の時間の確保
○校務支援システム操作講習